交通安全施設事業 一般県道 下滝野市川線〔山田町〕



凡例

□:高速道路

:国道 ■: 県道

事業区間 :公共施設、学校等

🔵 :交通量調査地点



事業概要

計画 現況 横断図 11,000 6,000 3,000 1,000 2,500 3,000 500 , 2,750 , 2,750 , 250 路肩 車道 車道 車道 車道 路庸 自転車 通行空間

事業区間:加西市山田町~和泉町

総事業費: 4.0億 内用地補償費: 2.9億 事業期間:H31~H35

路肩 歩道

自転車 通行空間)

事業概要:歩道設置、自転車通行空間整備

長:450m 計画幅員: 6.0m(11.0m)

歩行者・自転車の安全な通行空間の確保 目的

必要性 優先性 ①歩道が無く、通学児童(日吉小学校)を含む歩行者(63人/12h)が危険にさらされている。

②路肩が狭く通学生(泉中学校)を含む自転車利用者(43台/12h)が危険にさらされている。

③通学路交通安全プログラムに位置づけられており、早期整備が必要。

エ	種	H31	H32	H33	H34	H35
調査·設計						
用地補償						
歩道設置						



①歩道が無く通学児童が危険



②幅員が狭く通学自転車が危険



